

平成28年度 自然観察会 実施報告

四日市自然保護推進委員会

回数	第 1 回	参加者数	9 名 参加団体 (なし)	
テーマ	春の林縁・湿地の自然			
実施日	平成28年 4月 3日	天候	曇り	
場所	川島町乱飛 (川島地区市民センター → 炭焼工房駐車場で集合)			
コース	開会時刻 (10:00) 炭焼工房駐車場 → ビオトープ → 南側池・東屋 解散時刻 (11:45)			
<p>観察会の概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県指定天然記念物であるシデコブシ群落の観察を中心に、花の時期に合わせて観察会を行いました。今年は花が多く、花も見ごろであったものの、参加者が少なくとても残念でした。年度変わりであり、例年よりも観察会が早い時期であったため、周知が不十分だったと思われます。今後は、日程の確認などにHPも利用していただき、大勢の参加者に来ていただきたいと思います。 ・すっかり暖かく春らしくなり、多くの草花が咲き、カエルの合唱やあちこちから鳥の声が聞こえました。気持ちの良い観察会になりました。 				
<p>参加者の感想・声など (抜粋)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いろいろな分野の先生が見えてよかった。また来たい。 ・シデコブシの花を始めてみた。2月の川島の観察会に比べて、気候も良く歩きやすくてよかった。 				

観察記録 (観察・採集・目撃・鳴き声 などの種類)	
観察物の花期、出現期などの状況	
植物	<p>・春の植物がたくさん開花していた。湿地の植物を傷めないよう、湿地に入らないよう、注意して観察した。</p> <p>シデコブシ、コブシ、セリ、ナズナ、ハハコグサ、ハコベ、ヤブタビラコ、ホトケノザ、ヒメオドリコソウ、スカシタゴボウ、ミチタネツケバナ、タネツケバナ、ミツバツチグリ、ケキツネノボタン、キランソウ、オニタビラコ、ヤマザクラ、センニンソウ、ショウジョウバカマ、オランダガラシ、ツルヨシ、ヘビノボラズ、アキノノゲシ、チガヤ</p>
昆虫 など	<p>・曇天であったため、昆虫の活動が少ないことを予想していたが、比較的多くの出現があった。</p> <p>・カマキリの孵化の話をした。</p> <p>モンシロチョウ、ヤマトシジミ、ベニシジミ、ハンミョウ、シロテンハナムグリ、イラガ (繭)、オオミノガ、チャミノガ、オオカマキリ (卵囊)、ヤマトゴキブリ (幼虫)、テントウムシ、ビロードツリアブ、ヒメアメンボ、ヨモギクキワタムシ</p>
野鳥	ウグイス、ハシボソガラス、カワラヒワ、キジ、ムクドリ、ヒヨドリ、モズ、ツグミ、カルガモ、コゲラ、コジュケイ、メジロ、アオジ、ハシブトガラス、アオサギ、ヤマガラ、エナガ、シロハラ
動物	シュレーゲルアオガエル、ニホンアマガエル、ヌマガエル、トノサマガエル、ニホンアカガエル (幼生)、アライグマ? (糞)
地学	土柱、扇状地、河岸段丘
クモ	<p>・アシナガグモ科の水平円網、田や畔の徘徊性のクモ、ゴミグモなどの幼体、コモリグモ類の子守行動、クモの雄の特徴</p> <p>アシナガグモ、シロカネグモ属 s p、ウヅキコモリグモ、ハリゲコモリグモ、キクヅキコモリグモ、イオウイロハシリグモ、ゴミグモ、コサラグモの仲間</p>

シデコブシ



ハンミョウ



土柱

